



カケハシ・プロジェクト（招へいプログラム） （アメリカ、一般招へい高校生第1陣）の記録

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」として、米国より高校生75名が、7月5日～12日の7泊8日の日程で来日し、日本の政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等などの対日理解促進を目的としたプログラムに参加しました。地方自治体訪問、企業訪問、学校交流、ホームステイ等を通じて幅広く日本を理解する機会を持ち、各々の関心事項や体験についてSNSを通じて对外発信を行いました。また、帰国前の報告会では訪日経験を活かした、帰国後のアクション・プラン（活動計画）についてグループ毎に発表しました。

【参加国・人数】

アメリカ 75名

【訪問地】

東京都（全員）、山形県（25名）、静岡県（25名）北海道（25名）

2. 日程

7月5日（火） 成田国際空港より入国

7月6日（水） 来日時オリエンテーション

【講義】外務省北米局「日本の外交政策」

江戸東京博物館・浅草視察

7月7日（木）～7月11日（月）

3つのグループに分かれ、グループAは山形県、グループBは静岡県、グループCは北海道を訪問

地方プログラム終了後、7月11日に東京へ移動

（1）グループA ウェストビュー高校（オレゴン州）：山形県

【最先端技術】山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター

【歴史・伝統文化】上杉神社

【視察・意見交換】山形大学大学院理工学研究科

【学校交流・ホームステイ】九里学園高等学校

（2）グループB アーカンソー数学科学美術高校（アーカンソー州）：静岡県

【地域産業】アサヒ飲料株式会社 富士山工場

【自然】白糸の滝

【歴史的建造物】富士山本宮浅間大社
 【表敬・交流】伊豆市役所
 【学校交流・ホームステイ】日本大学三島高等学校
 【文化体験】書道、茶道

(3) グループC オークリッジ高校 (テネシー州) : 北海道
 【歴史的建造物】旧北海道庁
 【表敬】札幌市役所
 【視察】札幌ドーム
 【学校交流・ホームステイ】立命館慶祥中学校・高等学校

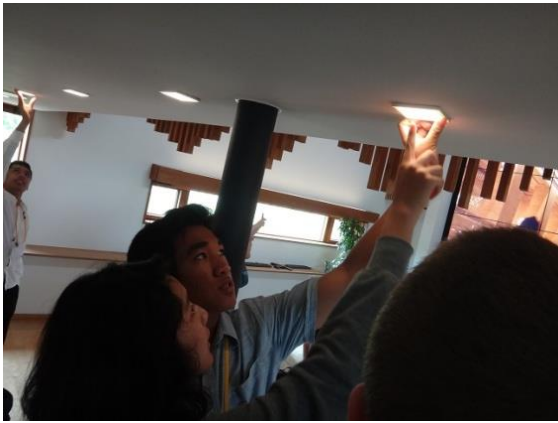
7月11日 (月) 【最先端技術】日本科学未来館
 報告会 (訪日成果・帰国後の活動計画発表)
 7月12日 (火) 原宿・明治神宮視察 (グループA、グループC)
 成田国際空港より出国

3. プログラム記録写真 共通プログラム (東京都)

	
7/11 【最先端技術】日本科学未来館	7/11 報告会
【Cutting Edge Technology】 Miraiikan	Reporting Session

地方プログラム

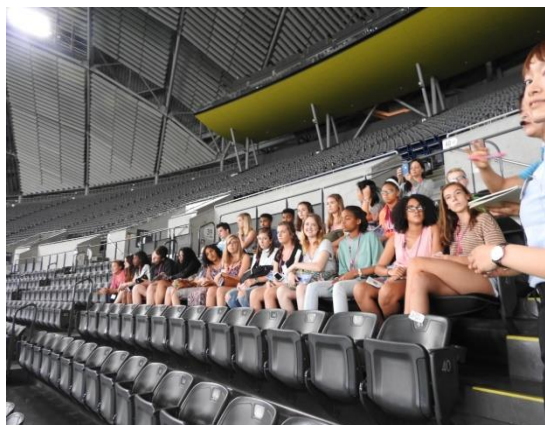
グループA：山形県

	
7/7【視察】山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター	7/8【視察】上杉神社
【Observation】Innovation Center for Organic Electronics, Yamagata Univ.	【Observation】Uesugi Shrine
	
7/9【視察】山形大学 大学院理工学研究科	7/8【学校交流】九里学園高等学校
【Observation】Graduate School of Science and Engineering, Yamagata University	【School Exchange】Kunori Gakuen High School
	
7/9【ホームステイ】足湯体験	7/10【ワークショップ】米沢市内
【Home stay】Enjoying Footbath	【Workshop】In Yonezawa

グループB：静岡県

	
7/7【地域産業】アサヒ飲料株式会社 【Local Industry】Asahi Soft Drink Co., Ltd, Fuji-san Plant	7/7【自然】白糸の滝 【Nature】Shiraito Falls
	
7/7【歴史的建造物】富士山本宮浅間大社 【Historical Building】Fujisan Hongu Sengen Taisha	7/8【学校交流】日本大学三島高等学校 【School Exchange】Nihon University Mishima Senior High School
	
7/8【地方自治体講義】伊豆市 【Lecture】Izu City	7/10【ホームステイ】歓送会 【Home stay】Farewell Party

グループC：北海道



7/7【表敬・概要説明】札幌市役所

7/8【視察】札幌ドーム

【Courtesy call/Lecture】Sapporo City Hall

【Observation】Sapporo Dome



7/9【学校交流】立命館慶祥高等学校

7/9【学校交流】立命館慶祥高等学校

【School Exchange】Ritsumeikan Keisho Senior High School

【School Exchange】Ritsumeikan Keisho Senior High School



7/10【ホームステイ】歓送会

7/10【ワークショップ】札幌市内

【Home stay】Farewell Party

【Workshop】In Sapporo

4. 参加者の感想

◆ アメリカ 高校生

アサヒ富士工場訪問がとても印象に残っています。アメリカの工場と比較すると、環境への取り組みが異なっていました。工場内部の製造過程を見学できる事ができて、とても勉強になりました。

学校交流プログラムの中で、伝統的な茶道や書道を学んだのはとても興味深かったです。また訪問学校の学生との交流や SNS の交換などを楽しむことができました。

◆ アメリカ 高校生

このプログラムは今までで最高の経験でした。文化、友情、おもてなし、そして美味しい食べ物を楽しむことができました。ホームステイ先のホストファミリーの皆さんと、強い絆で結ばれ、お別れの時には涙をぬぐうことができませんでした。

◆ アメリカ 高校生

外務省での講義では日本の歴史について多くのことを学ぶことができました。日本の憲法の大部分がアメリカによって起草されているとは知りませんでした。思ってもみなかったことですが、おかげで、日本の憲法について、憲法改正についてもっと詳細を知りたいという興味を持ちました。

学校交流では、学生生活の違いを経験しました。例えば生徒さんは制服を着用し、校舎に入る時に靴を履き替えたり、授業の終わりに掃除をしたりする事です。

5. 受入れ側の感想

◆ 学校交流先高校生

私はこのプログラムに参加して、初めてたくさんのアメリカの人と一緒に過ごすことができました。2 日間という短い期間ではありましたが、お互いの文化について、学校生活の違いなど深く話す事ができたと思います。本場の英語の発音やスピードも体験できてよかったです。またグループで行動したことでさらに話が弾み、とても楽しい時間となりました。今回作ることでできた友達とこれからも SNS を通じて交流していきます。

◆ 自治体関係者

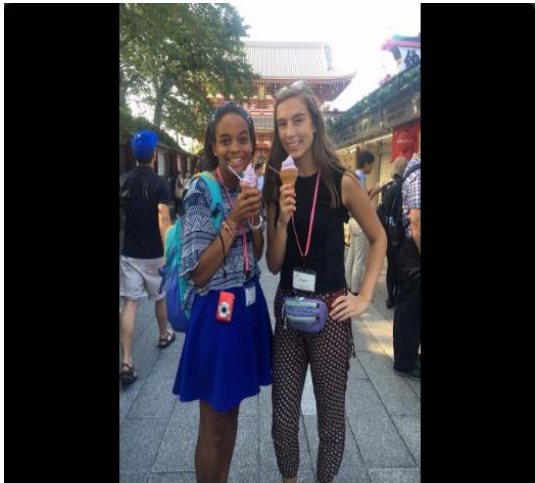
日本の高校生も訪日団と一緒に話を聞く事が出来たため、自分達の住む地域について自らの言葉で訪日団に説明することができ、自分達の地域への理解も深まり、非常によかったと思います。

◆ ホストファミリー

スマートフォンなど使わず、日本語で話そうと努力する姿が印象的でした。「寝るよりもホストと一緒に過ごしたい」と言われて、こちらも疲れている場合

ではないなと楽しく、嬉しくなりました。3 日間でも日本語が上手にしゃべれるようになりました。

6. 参加者の対外発信

 ASMSA armathsciarts いいね！44件	 Martin McDonald @ORHSWildcatMGM · 7月7日 Ice cream just tastes sweeter outside Sensoji Temple #Kakehashi2016
日大三島高校の学生とグループ ディスカッション。彼らは3月にASMSAを訪問します	浅草で日本を体験 日本の食べ物はとても美味しい
ASMSA students are interacting with Mishima High School students. They will visit Arkansas in March 2017.	Sensoji “Ice cream just tastes sweeter outside Sensoji Temple”

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

 Project 2: "Mask Day" - What: Japanese language students wear face masks for one day to provoke questions about the Japanese practice of wearing masks - Why: Introduce Japanese culture to other students in a unique and novel way - Who: Japanese language students wear masks, staff and students have opportunity to ask them questions - When: Fall 2016 - Where: Westview High School, Portland, Oregon	 Action Plan: Tell Your Story Participants will share their experience with family and friends. They will also share stories through local newspapers and radio stations. Participants will explain their school's Japanese program and its connection with travel to other students to promote interest in Japanese culture and relations.
学校で日本的なマスク（お面）をつけ、他の生徒達に興味をもたせ、日本に関する質問を受けて対応するイベントを企画する	ラジオや新聞にて発信をする。また、学校の日本語プログラムの情報や、旅行の機会があることを発信し、日本文化や関係について興味を持たせる。

Japanese language students wear face masks for one day to provoke questions about the Japanese practice of wearing them.	Participants will share their experience through local radio and papers. Promotion of Japanese culture and relations by sharing details of the Japanese Program and chance to travel.
--	---